恋人の聖地活用しませんか

PRや商品開発に15日に事業者情報交換会

館山

館山市は15日午後2時から、恋人の聖地活用事業者情報交換会を、渚の駅たてやま海辺の広場レクチャールームで開催する。恋人の聖地を活用したPR、商品開発に興味のある事業者を募っている。参加無料で、事前の申し込みも不要。

館山は「鏡ヶ浦から富士の見えるまち　館山」として恋人の聖地に認定されている。現在、市内7店舗が恋人の聖地の優待特典店舗に登録し、聖地を活用して誘客やPRを図っている。

優待特典店舗は、聖地スポットや店舗などで配布する優待パスポートを提示した人に割引などのサービスをする協力店で、参加無料で登録すると恋人の聖地のホームページに掲載され、全国に向けてのPR効果も狙える。

情報交換会は、より多くの事業者の参入を促すとともに、事業者間の連携などにつなげたいと開催される。

当日は、「地域資源を活用したエリア・プロモーション・マネジメントの具体例」をテーマにJTB担当者が講演、恋人の聖地サテライトになったアロハガーデンたてやまの営業部長が事例報告する。そのほか、優待特典店舗の登録方法の説明や事業者間の意見交換なども予定されている。

問い合わせは、市企画課（0470―22―3163）まで。